

事務事業評価表 平成25年度

政策 安全で快適な都市生活の充実
 施策 消防・救急の充実
 基本事業 施策の総合推進

事業名 **江別出張所庁舎改修事業**

[1024]

部名	消防	事業開始年度	平成24年度	実施計画事業認定	非対象
課名	庶務課	事業終了年度	平成24年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 消防署江別出張所
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 江別出張所に救急隊を24時間配置する
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 事務所の狭隘や仮眠室の不便さを解消するために、事務室の拡張と仮眠室の個室化を図る。

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度当初
対象指標1	出張所数	ヶ所			1	
対象指標2						
活動指標1	事務所の面積	m ²			55.76	0
活動指標2	個室の仮眠室数	室			8	0
成果指標1	江別出張所24時間配置救急隊数	隊			1	0
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	10,059	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	4,008	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	14,067	0

費用内訳	
24年度	工事請負費 10,059千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	
------------	--	---------------------	--

24年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由
・
根拠は？

庁舎の維持管理は当然の責務であり併せて事務室や仮眠室の利便性を向上させなければならない。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

消防・救急活動の向上を図ることが出来る。しいては市民の安心・安全に大きく寄与する。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由
・
根拠は？

救急隊24時間配置に伴う改修事業であり期間内に完成することができた。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

老朽施設の修繕は必須であり都度予算化することで修繕が可能である。

(5)現状の成果を落とさずにコスト(予算+所要時間)を削減する新たな方法はありませんか？(受益者負担含む)

- ある
- ない

理由
・
根拠は？

老朽化する施設に対する改修費用は工事、修繕費用としての性格であり応分の費用負担は否めない。